

平成30年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞受賞者一覧

表彰者数：40名（男性：36名、女性4名）

平均年齢：57歳（最年長87歳、最年少40歳）

※年齢は平成30年11月1日現在。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
鑄込工	こんどう ゆきお 近藤 幸男	近藤鑄造所	男	87	140年以上の歴史を有し、国の伝統的工芸品の指定を受ける「東京アンチモニー工芸品」等の貴金属製品を、「戻し吹き」技法によって鑄造する。その技能が認められ、平成29年度には荒川マイスターに認定された。新素材「エテナ」の開発に携わり、アンチモニー業界へ貢献しているほか、3人の弟子を独立させ、後進の育成にも尽力している。
数値制御金属 工作機械工	ふたかみ ひろかず 二上 浩一	株式会社 内野製作所	男	57	マシニングセンタ(MC)による高度金属切削加工技能に優れ、わが国の自動車業界の研究開発力向上に貢献している。また、汎用旋盤からMCまでの加工技能の全てを熟知した経験と知見を活かし、世界最新鋭設備の導入から運用、社内教育に大きな成果を上げた。工場長として製造全般の管理指導に従事する傍ら、技術指導者として若手社員の技能向上にも精力的に取り組んでいる。
板金工	あきもと ひろゆき 秋元 博之	日野自動車 株式会社	男	56	試作部品及び試作車製作に長年従事し、特に手板金による平板から3次元形状に打ち出す作業において卓越した技能を持ち、特殊車両の開発に貢献した。中央及び都の技能検定委員を務めるほか、社内の教育グループにおいて若手技能者への技能伝承を積極的に推進するなど、後進の育成にも貢献している。
電気めっき工	さかい まさひろ 坂井 正廣	有限会社坂井 鍍金工業所	男	55	1級めっき技能士として、特に事務用品・電子部品を主体とした回転ニッケルめっき・亜鉛めっき-三価クロム化成処理工程に優れた知識・技能を有し、全国めっき技術コンクールでの入賞も果たしている。認定訓練校講師や都の技能検定委員を務めたほか、すみだものづくりフェアにおける実演など、ものづくり産業の発展、後進の育成にも尽力している。
圧力計組立工	くろさわ かずよし 黒澤 和芳	東芝インフラ システムズ株式会社	男	53	原子力発電所や上・下水道等に使用され高い信頼性が要求される圧力検出器、液位検出器の製造に携わり、ソルダリングや各種溶接等の技能を有している。全東芝技能競技大会にて優秀賞を獲得した後、社内マイクロソルダリング教育指導員や中央技能検定委員、認定訓練校指導員などを務め、後進の育成に尽力している。
配電盤・制御盤 組立・調整工	わたなべ しげる 渡邊 茂	東芝エネルギー システムズ株式会社	男	44	配電盤・制御装置組立に関する技能に優れ、経験に裏付けられたノウハウは製品の開発から標準化、品質保証にまで幅広く活かされ、業務改善に大いに寄与するほか、グローバル人材として海外でも現地指導に取り組んでいる。現在は東京都の職業能力開発総合大学の非常勤講師として電子機器組立ての指導も行い、後進の指導育成にも大きく貢献している。
電気通信機器 組立工	まやま あらた 眞山 新	NECスペース テクノロジー 株式会社	男	46	90年代の科学探査衛星「あすか」や国際宇宙ステーション「きぼう」、H-2Aロケット等への宇宙用搭載機器の組立配線に長年携わり、国内外の宇宙開発プロジェクトのものづくりを根底から支えている。後進指導のための教育カリキュラムを自ら作成し、宇宙用搭載機器における組立作業者の育成や技能継承に貢献している。
電気配線工事 作業者	みえだ あきら 三枝 晃	株式会社関電工	男	42	1級電気施工管理技士の資格を有し、建築電気設備工事の施工に長年従事し、施工能力の向上と電気保安に努めるとともに、WHM(電力量計)結線確認試験機やマルチ電源装置を開発し、業界の発展に貢献している。第一種電気工事士技能試験判定員を務めるほか、社内研修講師として後進の指導教育に尽力している。
車両修理工	いしかわ のぶゆき 石川 信幸	東日本旅客鉄道 株式会社	男	61	電気溶接・ガス溶接をはじめとする鉄道車両組立・修理に関する技能に優れ、車両の新造に加え、修繕や改造も担当するとともに、多くの改善活動を行い車両メンテナンス効率の向上、安全安定輸送の確保に寄与している。JIS溶接検定の指導員として、毎年約50名を合格に導き、後進技能者の育成に貢献している。
染物職	あべ はるよし 阿部 晴吉	旭染工株式会社	男	72	ぼかし染め、差分染め、型付けの技能に優れ、昭和63年に都の伝統工芸士の認定を受け、平成28年には東京都功労者表彰を受賞している。また、関東注染工業協同組合の理事長を務め、積極的に業界を牽引している。自社社員に留まらず、同業他社の後進技能者の指導・育成にも尽力するなど、業界の発展に多大な貢献を果たしている。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
なっ染工	たじま けいじ 田島 敬之	田島染芸	男	40	小紋染の技術・技法を正確に引き継ぎながら、技巧の継承向上に取り組んでいる。特に型紙なっ染において、太縹と細縹、畳しを巧みに組み合わせ立体表現する独自の技術を活かした作品は、作品展や競技会で数多く受賞している。 組合青年部で後継者育成に尽力しているほか、国の伝統的工芸品教育事業における講師として児童・生徒に対する実演・指導を行い、技術・技法の普及にも注力している。
ひも製造工	ふくだ たかし 福田 隆	株式会社龍工房	男	57	120余年の家業である江戸東京組紐の伝統技能を継承し、江戸の粋を表現する組紐を自らデザイン、染色、組みまで一貫して行う。奈良正倉院宝物殿の古代組紐の復元作業等、特殊な組紐製作にも携わり、平成27年には都の伝統工芸士の認定を受けている。 都内小学生への実技披露や、職業能力開発センター講師、大学講師を務め、後進育成にも尽力している。
寝具仕立工	くらはやし ゆうこ 倉林 裕子	有限会社マルミヤ 糸綿店	女	50	寝具製作作業に長年従事し、特にこたつ掛けふとんの製作においては、耐久性のある製品に仕上げるための工夫を独自に考案するなど、業界を牽引する第一人者であり、平成27年には全国技能士会連合会のマイスターの認定を受けた。 都立職業能力開発センターにおいて非常勤講師を務めるほか、技能祭や各種イベントにおいて実演を通じ後進技能者への技術指導を行っている。
紳士既製服 仕立工	すずき よしお 鈴木 好夫	株式会社 銀座山形屋	男	69	紳士服既製の型紙作成や縫製の技能に優れ、長年の実践で培った製造ノウハウを理論、技法としてマニュアルに纏めて製造品質及び生産性の向上に尽力するなど、業界の発展に貢献している。 中央技能検定委員のほか、専門学校及び業界団体における講師を務めるなど、後進の指導・育成にも積極的に取り組んでいる。
和服仕立職	うえの あきら 上野 晃	有限会社 上野裁縫所	男	45	袷長着の縫製技術に優れ、平成11年度全国和裁技術コンクール東京大会において優勝した。ものづくりマイスター及び全国技能士会連合会のマイスターの認定を受け、「ものづくり・匠の技の祭典」では初年度から活動し、和裁技術の啓蒙に尽力している。 都立職業能力開発センター講師や都の技能検定委員を務め、後進育成にも貢献している。
和服仕立職	ははかべ ひろゆき 母壁 博幸	有限会社柏屋	男	55	和服全般の仕立てに長年従事し培った知識と技術を有し、振袖・袴など着物の仕立てはもちろんのこと、両面コートを作成する独特の技法は、現在幅広く標準化されている。 都の技能検定委員を務めるほか、全国技術コンクール大会においては毎年上位入賞者を輩出するなど、育成において高い指導力を発揮している。
建築とび工	さいとう ひろゆき 齊藤 博之	株式会社鈴木組	男	41	鉄骨の建て方・仮設物の組立解体などに創意工夫を行い、施工計画・品質・安全衛生における各管理、環境問題に大きく貢献し、工場現場のキーマンとして活躍している。 都内を中心に数多くの代表的な高層・超高層ビルを手掛けるとともに、大型現場の職長会会長として全体をまとめ、周期的な勉強会を実施するほか、認定訓練校の講師も務めるなど後進の指導にも尽力している。
タイル張工	させ こうじ 佐瀬 浩司	有限会社 みのり工匠	男	53	1級タイル張り技能士として、ダイヤモンドカッターの改良・新製品の開発に協力したほか、弾性接着剤等による剥離防止工法の推進と外壁補修・改修工事の普及に尽力し、業界の発展に寄与している。 全国技能士会連合会のマイスター及びものづくりマイスターとして、タイルの魅力やものづくりの楽しさを普及する活動に邁進し、若手・後進の指導に励んでいる。
配管工	ほしの まもる 星野 護	株式会社ホシノ	男	65	給排水衛生、空調設備全般にわたる幅広い知識と、管の切断、加工、接合に優れた技能を有し、特に、給水管の分岐穿孔、給湯配管等の技能に優れる。 また、給水装置工事配管技能検定会の実施運営に指導的役割を果たすほか、長年にわたり技能検定委員、首席検定委員を務め、業界の技能向上と後進技能者の指導育成に貢献している。
植木職	にしざわ まもる 西澤 護	植梅西澤造園	男	69	造園業全般にわたる深い知識と伝統的な造園技法に優れ、近年あまり施工されなくなった大津垣や光悦垣といった竹垣では、都内をはじめ全国からも施工の依頼が来るほど卓越した技能を有している。特にヒバ類の透かし剪定については、独自の技法を取り入れるなど、業界における第一人者である。 また、後進に惜しみなくその技を伝授するなど業界全体の技能向上に貢献している。
塗料・絵具・ インキ製造工	かみやま まこ 神山 麻子	太洋塗料株式会社	女	49	取締役技術部長として会社全体の水系塗料の開発・製造に取り組む。女性ならではの着眼点をいかし、新製品の開発や高付加価値商品の製品化を実現し、各種コンクールで表彰されるなど高い評価を得ている。 また、率先して若手技術者の育成、技術・技能の継承に努めるなど、後進の指導育成にも積極的に取り組んでいる。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
石彫工 (工芸的なものを除く。)	いなだ けいじろう 稲田 圭二郎	一銀石材	男	42	1級石材施工技能士の資格を有し、花崗岩、安山岩など様々な石の手加工技術の向上に努め、神社仏閣の復元修理に取り組むなど各方面で高い評価を得ている。また、「ものづくり・匠の技の祭典」では高度な石材手加工の技術を披露した。 職業訓練指導員として技能士の育成にも力を注いでいる。
洋生菓子製造工	ひだか のぶひろ 日高 宣博	パティスリー・ラ・ ノブティック	男	56	低糖質スイーツの開発に初期から取り組み、業界を率先するとともに、国内外のコンテストにも積極的に参加し、優秀な成績を修めている。 また、自店をオープン後も数多くの著作を出版して洋菓子に関するレシピや細かな技法を紹介し技能向上に努めるほか、洋菓子学校講師として、次世代の育成に携わるなど、業界の活性化に向けて大きく貢献している。
理容師	あらい しんじ 荒井 伸司	Hair Make Arai	男	59	理容師として長年業務に従事して培った知識・技能を有しており、多様化する消費者ニーズへの対応を図るため、カット技法にかかる基本技術の体系化と確立に努めた。特に立体的な顔立ちを表現するヘアスタイルを創作する技能は、業界内では抜きん出ている。 デジタル機器と映像を活用したカット技術講習方法を確立するなど、後進技能者の育成にも尽力している。
美容師	もりもと まさこ 森本 公子	有限会社 カールピア・モリモト ZEN hair&spa	女	45	カット、パーマ、カラー、スタイリング等美容全般における技術指導をはじめ、幅広い技能を活用したニューヘアファッションの創作・発表など精力的な活動を行っており、美容業界全体の社会的地位向上に貢献している。 また、様々な美容関連団体において後進技術者の育成に努め、基礎技術から理論まで幅広い指導に努めるなど、業界振興のために活動している。
ネイリスト	なかそね さちこ 仲宗根 幸子	ネイルズ仲宗根 株式会社/NSJ ネイルアカデミー	女	69	日本において、ネイル技術をいち早く習得して多くのネイリストを指導教育するとともに、ネイリスト技能検定試験の創設、運営に携わり、日本におけるネイル技術の普及・発展等に寄与した。 日本ネイリスト協会設立以降、30年以上にわたり第一人者としてそのリーダーシップを発揮し、現在のネイル業界の発展に多大なる貢献をもたらした。
日本料理調理人	かせ ひでお 加瀬 秀雄	一般財団法人 私学研修福祉会 アルカディア市ヶ谷	男	54	多年に亘り日本料理の伝統技術を継承し、特に昔ながらの手法による手作り蒟蒻等の技能に優れ、また、洋食・中華の食材の和食への応用においては卓越した技能を有している。特技の氷彫刻では世界大会に連続出場し、平成28年には最優秀賞に輝いた功績を有している。 美食会や現代日本料理六人展など技能士会の活動を通して、次世代を担う後進の育成に尽力している。
日本料理調理人	でき きよあき 出来 清明	ル・コルドン・ ブルー・ジャパン 株式会社	男	56	長年の経験と調理技術を基に様々な食材を使い季節感を表す日本料理の技能に優れている。特殊性のある調理技術(燻す)などを使い新たな日本料理にも挑戦し、展示会等でも多くの人に食され、好評を得ている。 現在は国際的な料理学校にて国内外の多くの人に日本料理の技術を継承し、世界に日本料理を広めている。
日本料理調理人	まつおか きよし 松岡 喜代司	有限会社 松江皆美館	男	68	調理技術の研鑽に努め、関西料理の技能を習練するとともに、喰切料理と会席料理の技能も習得し、時代に即した創意工夫を加えた調理技術で、味覚と素材の組み合わせによる現代的かつ合理的な調理法を数多く開発している。 調理技術講習会や展示会、日本料理専門誌を通じて後進技能者の指導育成にも尽力している。
日本料理調理人	よしい まさる 吉井 勝	ぎんざ春日	男	72	国内外の多種多様な食材と調理方法に満たされる現代において、豊富な知識と経験に基づく素材の活用と技術の応用により、伝統性を守りながらも現代の食生活に合わせた日本料理を創造している。また、会席料理には欠かせないお酒を楽しめる料理の創造にも長けている。 店舗内だけではなく調理研究団体や研究会において講習会を行うなど、各機関での後進の育成にも尽力している。
西洋料理調理人	こはま まさのぶ 小濱 雅説	株式会社 シーライン東京	男	60	西洋料理の調理に38年間に亘り従事し、日本人に合ったフランス料理をベースに江戸東京の伝統食材や地産都消を推進する。氷彫刻、フルーツ彫刻、大型アイスクリームのフランベなどの幅広い技能も有している。 調理師専門学校講師を務めるほか、子供たちへの食育活動や被災地へのボランティア活動なども熱心に行っている。
中華料理調理人	くろいわ としお 黒岩 利夫	ホテル ニューオータニ	男	50	中国料理調理における海老を用いた「滑炒」の技能に長け、これを用いて伝統料理を踏襲しながらも独自のメニューを次々と考案した。日本を代表するホテルの中華料理部門を統括し、国内外の要人並びに一般顧客に料理を提供して中華料理の評価を高め、業界発展に寄与した。 専門調理師試験の地方試験委員を務めるほか、食育事業に携わるなど、後進の育成、食育の推進にも尽力している。

職種	ふりがな 氏名	所属名	性別	年齢	技能・功績の概要
中華料理調理人	さい まさお 祭 晶雄	有限会社聖花 中国料理楽園菜館	男	49	中国料理専門調理師として、伝統的中国料理に和・洋の要素を加味した独自のレシピを考案し、高い評価を得ている。また、中国酒カクテルの考案など、料理・酒・食環境を含む総合的な食の探求に秀でている。お客様との距離をいかに縮めるかを信条とする講師活動は、同業者支援・調理師育成にも大きく貢献している。
バーテンダー	さこう あきひろ 酒向 明浩	酒向バー	男	53	バーテンダーとして長年、技能の研鑽に励み、クリーム系のカクテルを滑らかに仕上げるシェークや、氷に負荷をかけないステアの技能に優れており、また、雑誌・テレビ等のメディアを通じ、バーテンダーの地位向上に寄与した業界の牽引者である。各種カクテルコンクールの審査員やセミナー講師を担当し、後進技能者の指導育成にも貢献している。
表具師	あづま まさゆき 我妻 雅之	我妻表具内装	男	59	襖・屏風・額装・和紙障子・壁装などの和紙紙張りの技能と斬新なアイデアで手漉き和紙、表層裂地民芸紙の和文化和を融合した作風を用いた作品を数多く手掛ける。平成26年にはものづくりマイスターに認定された。職業訓練校での指導に取り組むほか、小学生を対象とした伝統工芸体験教室を開催するなど、後進育成や表具・表装の魅力発信にも尽力している。
表具師	すずき まさひろ 鈴木 雅彦	鈴木表具店	男	61	永く継承されてきた表具技能を現代の住環境に取り入れることを念頭に、天井や壁面の和紙張り、襖・屏風制作において、下地部分の骨の構造、和紙の特長である強度、しなやかさ、風合いを存分に生かした施工、製作を行う。グループ展や個展を開催し、表具の普及・啓発に貢献するほか、個別指導により技術向上にも寄与している。
塗装仕上工	かみや ひろまさ 神谷 廣正	佐藤興業株式会社	男	72	木目描き、大理石描きを始めとする特殊塗装(デコラティブペイント)に関する技能に優れ、アミューズメントパーク向けの特殊塗装のサンプル作成・調色・試作・製作・指導を担当したほか、幾多の工法の改善を行い、生産効率の増進、安全確保等に寄与した。定期的な社員研修の実施、高校生インターンシップ受入など、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
がん具組立工	にしやま かずひろ 西山 和宏 こうげつ (雅号:西山 鴻月)	羽子板の鴻月	男	56	押絵羽子板の製作、修復に高い技術を有し、多数の押絵羽子板を手掛けている。また、祝い物として飾られる女物と縁起物として飾られる男物において、面相や上絵等を描き分けた各部品を、立体的に組み上げる押絵技術は多方面において高い評価を得ている。伝統工芸イベントでの製作体験や技能の公開等、技能の普及にも大きく貢献している。
貴金属細工 加工工	こばやし たつお 小林 辰雄	株式会社ミキモト 装身具	男	66	量産品や高額逸品の機能部分に用いる部品や金具を手掛け、長年に亘りその生産と保守を行ってきた。加工技術の進歩に伴い生産する内容も進化させており、手作りからNC機器の操作まで生産に関する幅広い作業範囲(技術・技能)の進化に寄与してきた。また、細工技術や研磨技術、プレス技術など多様な加工機器を駆使した実践的な教育指導は、多能工育成の礎となっている。
印章彫刻工	さなだ ともなり 眞田 智成	宝文堂印舗	男	53	様々な材料の特徴や性質を熟知するとともに、彫刻する技能も優れている。ゴム印彫刻の経験は長く、あらゆる印に対応することができる。近年は印章業界に留まらず、全国規模の読売書法展や謙慎展に於いて作品を出品し、数多くの賞を受けている。ものづくりマイスターとして、児童生徒に石印彫刻指導や印章の啓発活動を行っている。